



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことは

「あなたがこの王国に来たのは、もしかすると、このような時のためかもしれない。」 エステル四・一四



司会者 中西廣義兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美 主の祈り	新297	神はわが力	—	同 同
讃美 交読 祈 聖書 説教	新102 詩篇	主はいのちを	—	同 同
献 頌 祝 報	新292 新63	もしも私ゆがしまな… 父、御子、御霊の	—	同 同
			司会者 司会者 渡邊貞雄師 北村正昭兄 (起立)一同 渡邊貞雄師	

受 = 幸子姉 / 操 = 中川兄 / A = 福田姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会  
TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊 貞雄  
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

2022年6月12日 VOL. 45-24 No. 2380

URL <http://matukyo.com/>  
Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 先週はペンテコステを記念する礼拝でした。今日は再び旧約の補囚期に戻り、「エステル記」を2回に分けて開いて、礼拝をささげます。
- ▼ 来週の礼拝テキストは週報ボックスにあります。ぜひお読みください。
- ▼ 先週のJEA総会は無事に終了しました。今後開催予定(2023年9月19日~22日)の、「第7回日本伝道会議」(JCE7)を覚えてお祈りくださ

- い。会場「長良川国際会議場」です。
- ▼ 先週、山口兄は体調の不良のために入院されました。今週も治療が継続されますが、覚えてお祈りください。また御幸教会の石川満先生は、痛みは残りますが、10日(金)に退院されました。ひき続きお祈りを!



# にれ はみ

2022年6月5日  
ペンテコステ記念礼拝  
使徒の働き2：1～42  
「終わりの始まり」  
説教 渡邊貞雄 師



ペンテコステとは主が十字架に掛かられた「過越の祭」から50日目（五旬節）を意味。「その日」弟子たちは驚きの目撃、体験をした（4、16）。

## I、ペテロの説教

多くの人々がこの出来事に驚き集まって来た。誤解と嘲笑する者もいたが、ペテロは、立ち上がり説教した。主イエスを知らないを否み、弱く頼りないかつてのペテロの姿ではなかった。

彼はこれをヨエルの成就と語った（16）。聖霊をルカは、宣教の力、原動力と語る（使徒1：8、ルカ24：49）。ヨハネは、弁護者、助け主、慰め主、共なる方、内住のキリスト、人格者とした（ヨハネ14：参照）。

成長する信仰者とは、①聖書に通曉し、②10日間の待望の祈りに熱心で、聖霊なるお方に信頼し、知恵と導きと力とに心する者となることである。

## II、「終わりの日」に

ペテロは目前で起きた前代未聞の出来事を、「終わりの日」の到来だと語った（17、ヨエル2：28、32）。旧約での油注ぎは、王、預言者、祭司の特別階級に注がれた。「終わりの日」

に、娘、息子、青年、老人、しもべ、はしため、にも注がれると解いた。

主イエスの十字架により、旧約の時代は終わった。ユダヤ人の中にもこの救い主を信じる者が起きている。主の十字架の時、太陽は暗くなり（20）、満月は血で染まったように見え、強盗は救いを受け入れた。全てヨエルの預言が成就したのだった。

## III、始まりとは何か

信じる者一人ひとりに聖霊が内住して下さる。ここから新しい時代が始まった。これは神のご計画の最終段階の始まりである。そしてこの御霊はすべての人に注がれる（17）。この「すべての人」（肉／サルクス）とは、弱く朽ちていく限り有る人間を意味していた。

ペテロは「あなた方が十字架につけた」（36）とし「人々は心を刺され」（37）痛みを感じ「どうしたら良いでしょうか」（37）と叫び、悔い改めと聖霊を求めて受け入れた（37～42）。

干渉は迷惑だが、聖霊は心に優しく丁寧な、私たちが生かすために語られる。この御方の声に耳を傾け、信仰をもってこの恵みを受けとめよう。

## 世界のニュース



### ◎ウクライナ東部ドネツク州大修道院聖堂が炎上

ウクライナ政府の支配地域、東部ドネツク州に

あるスヴァトヒルシク大修道院の木造聖堂が、6月4日炎上した。

米メディアCNNが報じたウクライナ正教会の声明は、「戦闘の結果、大規模な火災が発生して炎が本堂を飲み込んだが、これまでのところ、死傷者は報告されていない」という。最初に建造された木造聖堂は16世紀にさかのぼるが、現在の建物は、16～17世紀のロシア木造建築の様式を使ってウクライナ独立後の2000年代に再建されたという。

### ◎米務省、世界の信教の自由に関する報告書発表

米務省は6月2日、世界の信教の自由に関する2021年版報告書を発表し

### ◎6/8(水) 祈禱会 使徒4:24、他渡邊師 「至高の主に祈る弟子たち」

ペンテコステにサタンは、反抗姿勢を示した(使徒2章～6章) ①力によって教会を押し潰そうとした(迫害) ②欺きを通して教会を世的なものに変えようとした。③最も狡猾な策略で教会内部の生活に混乱をもたらそうとした。

4章でペテロとヨハネは、投獄と脅しとむち打ちで福音を語ることを禁じられた。しかし翌日に解放されるとすぐに弟

た。報告書は、中国について「政府が、国家や共産党の利益に対する脅威と見なす宗教の活動や自由を規制し続けている」とした。

ワシントン発共同通信によると、ブリンケン国務長官は記者会見で、中国政府が17年以降、新疆ウイグル自治区でイスラム教徒の少数民族ウイグル族など100万人以上を収容施設で拘束したと指摘し「ジェノサイド(民族大量虐殺)や抑圧を続けている」と非難した。

### ◎天安門事件追悼集会、今年も開催できず＝香港

中国政府による統制が強まる香港では6月4日、天安門事件から33年を迎えた今年も追悼集会の開催が封じられた。主催団体は国家安全維持法(国安法)に基づく取り締まりで昨年解散に追い込まれており、例年会場となってきたビクトリア公園は3日深夜から閉鎖となった。香港発時事通信が報じた。

子たちのもとに行き報告し、「主よ」と声を上げて祈りを捧げた。この「主よ」に\*印あり、「至高の主よ」と叫んだことが判る。つまり私たちの神は、①創造主であり ②啓示の神であり、③歴史の主であると信じて祈った。

順調とは見えない中でも、この神に祈る者とさせていた。ただこう。



## 「今後の集会予定／教会情報」

- ◎6/15(水) 定例祈禱会 (PM7:00)  
(ZOOMの祈禱会)
- ◎6/18(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎6/19(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

### ◆ 祈禱会(司)中川兄(説)頼子師

● 来週礼拝 エステル5:1~8:17

● 主 題 「民を助けたエステル」

## 定期集会のご案内

- ◇楽しい組会(日) 午前10:00~10:45
- ◇聖日礼拝(日) 午前11:00~12:00
- ◇早天祈禱会(火土) 朝6:30~7:00
- ◇祈禱会(水) 午後7:00~8:15

## 来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 渡邊師
- ◎ 礼拝奏楽 頼子師
- ◎ 礼拝献金 中西兄
- ◎ 受 付 真理姉
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教会ナビ 随 時
- ▽ 昼食当番 な し
- ▽ アッシャー 北村兄
- ▽ S S 入力 頼子師
- ▽ P P T 操作 小坂姉

## 《《《2022年 松阪教会スローガン「一歩前にある恵み!」》》》 「足の裏で踏む場所はことごとく、すでに…与えている」(ヨシュア1・3)

### ● 楽観論も悲観論も私の

採るところではない、  
私は可能論者である。

マックス・ラーナー  
/教育者・ジャーナリスト

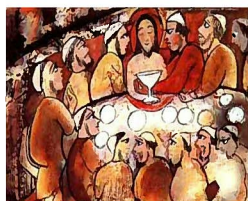
● 悲観主義は気分のも  
のであり、楽観主義  
は意思のものである。

E. アラン[1868-1951  
(仏:哲学者・批評家)



## 礼拝の心得

①聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



②始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

③賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。

④語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。

⑤献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。

⑥その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。

⑦やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。